

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	健康増進事業	会計名称	一般会計		担当課	健康増進課	
		予算科目	4 款 1 項 2 目	事業番号	2041	所属長名	渡辺 悦子
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	戸谷 香代子	
法令根拠等	健康増進法、がん対策基本法、(高齢者の医療の確保に関する法律)、平成28年度新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業実施要綱、愛媛県健康増進事業費補助金交付要綱				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 生涯にわたる健康づくり					【終了】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画における健康福祉都市の創造に向けて、全ての市民が生涯にわたる健康づくりに取り組むことで健康寿命の延伸を図ることができるよう、事業を実施することとする。						
事業の対象	市民			事業の目的	急速な高齢化の進展及び生活習慣病増加に伴うさまざまな健康課題について、市民一人ひとりが、生涯を通してこころ豊かで健やかな生活を送るため、個人、家庭、地域、学校、職場などがともに力を合わせ健康づくりの推進に取り組むとともに、健康づくりが日常生活に定着し、継続されることを目指す。		
事業の内容 (整備内容)	第2次伊予市健康づくり計画に基づき、健康相談、訪問指導、健康教育、健康手帳交付、各種がん検診等を実施していく。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	地区担当保健師を中心に、各地域の健康課題に即した健康教育・健康相談の運営に努める。がん検診の個別勧奨を行い、受診率向上に努める。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	27 年度実績	28 年度予定	9月末の実績	28 年度実績
直接事業費	39,176	45,402	0	0	0	37,937	健康相談利用者数	人	1715	2000	307	952
財源内訳												
国庫支出金	778	69	0	0	0	376						
県支出金	1,209	1,281	0	0	0	1,165						
地方債		0	0	0	0	0						
その他	14	0	0	0	0	0	健康教育参加者数	人	955	1100	851	2056
一般財源	37,175	44,052	0	0	0	36,396						
職員の人工(にんく)数	2.18	3.05				0.00						
1人工当たりの人件費単価	8,042	8,086				8,086	訪問指導実施者数	人	174	250	46	119
※ 直接事業費+人件費	56,708	70,064				37,937						
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)				がん検診受診者総数	人	7836	8500	3163	6192
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	5年間の合計		
					50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	250,000		
成果指標	指標	健康増進事業活動指標の総数(健康相談+健康教育+訪問指導+がん検診)を成果指標とする。				単位	区分年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標 毎 年度	
	指標設定の考え方	健康増進事業参加者数は、市民の健康づくり活動に関する意識の向上を数的に示す上で基本の評価指標となる。				人	目標	11850	11850	12000	12500	
	指標で表せない効果						実績	10680	6942	9319		

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		健康相談については健診事後指導を結果報告会から健康相談会に方法を変更したことにより全体の実績が少なくなっているが、地区担当保健師による電話や訪問等による個別支援に重点を置き、重症化予防に努めていきたい。健診者数が前年度の同時期よりも少ない状況から、後半の健診日程に合わせ受診勧奨を強化していきたい。									
事業	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点 健康相談の実績は少なくなったが、集団健診の待ち時間を利用して伊予市の健診受診率や死亡原因についての健康教育を実施、健康教育の実績は増加した。健診は全体的に受診者数が減少、子宮がん・乳がん検診は2年に1回受診となつて以降、婦人検診が受けられない年は他の項目も受けないケースがあり、全体として受診者数減に影響があると思われる。特定健診受診勧奨と併せてがん検診も受診勧奨しているが、もっと効果的な受診者数対策が必要。			
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	3						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。 施策推進への貢献は多大である。	4						
		効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 施策推進に向け、効果を認めることができる。 施策推進につがっていない。 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A				
			コスト効率	5 4 3 2 1 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3						
			市民 (受益者) 負担の適正	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。	4						
		の	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。	5		合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	事業の苦労した点・課題 従来から実施してきた健康教室はこちらが企画して参加者を集める方式だったが、ここ数年は参加者の減少と固定化が課題となっていた。健診待ち時間を活用した健康教育を今年度実施してみたが、健診受診者という特定の対象者に対し、伝えたいことを伝える機会としては有効だったと思う。今後も様々な方法を検討し、健康づくりを広げていけるよう取り組んでいきたい。結果報告会から相談会方式に変えた1年目であるので、総数の減少はある程度やむを得ないと言える。重症化予防という大きな目標に向かって、必要なケースに必要な指導を行っているよう、体制づくりが必要かもしれない。	
					社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4				
					市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。	4				
有効性	事業の効果			5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A				
	成果向上の可能性			5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。	3						
	施策への貢献度			5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4						
効率性	手段の最適性			5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。 施策推進への貢献は多大である。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A				
	コスト効率			5 4 3 2 1 施策推進に向け、効果を認めることができる。 施策推進につがっていない。 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4						
	市民 (受益者) 負担の適正			5 4 3 2 1 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4						
の	評価			事業の方向性	事業の方向性	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A		事業の方向性 市民の健康づくりを推進し、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指し、行政と市民が一体となって、継続して取り組む事業である。
					事業の方向性	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	4				
					事業の方向性	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	4				
の	評価	所属長の課題認識	所属長の課題認識	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	所属長の課題認識 働き盛りの年代の生活習慣病等の予防と健康寿命の延伸を図ることを目的に、がん検診の受診勧奨や受動喫煙防止、メンタルヘルス対策が、今後の検討課題となる。次期作成する健康増進計画に具体的な施策と目標数値を掲げて、事業を推進する。			
			所属長の課題認識	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	4						
			所属長の課題認識	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	4						

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容 <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>
------------	------	---

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	